

平成26年度施策評価調書

整理番号	23
評価担当課	経済部耕地林務課

1 施策の名称等

施策名(基本事業)	森林施業の計画的推進 (4-2-2)		
総合計画の位置づけ	基本目標	4	創造力と活力にあふれたまちづくり
	主要施策	2	林業の振興

2 施策の現状分析と意図

施策の対象、意図(誰、何をどのようにしたいのか)	緑豊かで潤いと安らぎのある生活環境を求める声が高まる中、林業生産の場だけの役割でなく、精神的なゆとりの場、健康的な活動の場など、保健・文化・教育等の場として、多面的に利用する森林整備に努める。
施策の現状(現状どのような手段を講じているか)	森林が将来にわたり、適切に管理され、保水力の維持等、森林の有する多面的機能の発揮と安定的かつ効率的な市有林経営を行い、足腰の強い林産業を目指し、森林資源の維持・管理・生産を目指す。
施策の課題	作業道等の整備を行い、人工造林地の除伐・間伐を実施し、施業の効率化及び事業費の軽減を図り、市有林の持つ公益的機能を計画的及び効率的に進める必要がある。

3 成果指標の達成状況

成果指標	指標の説明	区分	H23	H24	H25	目標年度(年度)
市有林造林面積	実際に行なった造林面積	目標値	10	5	5	
		実績値	9	8	5	
		進捗率	90%	168%	100%	
		目標値				
		実績値				
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				

4 施策の達成状況

施策の達成度	理由・問題点等	評価基準
A	地域林業システムの形成や地域材の産地化・銘柄化に努め、林業の生産性の向上を図るなか、市内における木質バイオマスの需要と供給の現状調査により、集材推計量は可能性を含め今後、具体的な検討が必要である。	A: 計画目標に向けて順調に推移 B: 計画目標に向かって概ね順調 C: 計画目標に向けて進捗はやや遅れている D: 計画目標に向け進捗は遅れている

5 今後の方向性

今後も、市有林の森林資源の充実を図り、森林の持つ公益的機能を総合的に発揮させるため、森林整備の目標達成に必要な施業等についての森林整備計画に沿って、計画的及び効率的に進める。

6 ワーキンググループの意見等

1次評価のとおり

7 外部評価の意見等

1次評価のとおり

8 2次評価の意見等

1次評価のとおり

9 施策を構成する事務事業

(1)H25年度実施事業

事業 番号	事務事業名	事業の概要	H25決算額	1次評価						外部 評価	2次 評価
				妥当性	有効性	効率性	公平性	達成度	評価		
1	市有林造林事業	市有林資源の質的向上を目指し、造成と森林の公益的機能の維持増進を図る。	32,443	a	a	a	a	a	A	A	A

(2)その他の取組(既に終了した事業や予算を伴わない取組等(1)以外の取組を記入してください。)